

団体アンケート調査の概要

(1) 目的と位置づけ

三好市において文化芸術活動等に取り組む関係団体に対し、日頃の活動から感じる現状や課題を把握し、計画策定にあたっての基礎資料とするため、ヒアリングシートを配布し、調査を実施しました。

(2) 調査概要

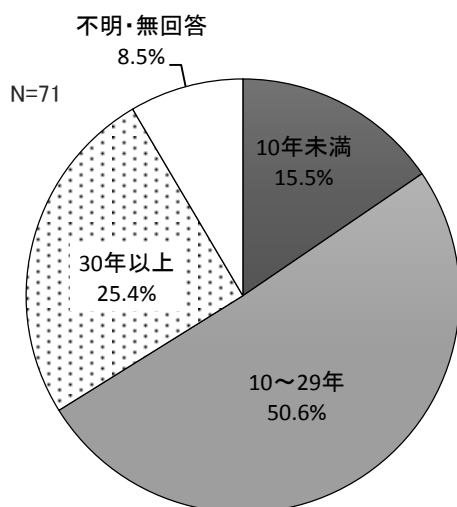
- 調査地域 : 三好市全域
- 調査対象者 : 市内で活動する文化芸術団体
- 調査期間 : ①平成26年2月14日～2月28日
②平成26年3月3日～3月17日
③平成26年5月15日～5月31日
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収

配布数	回収数	回収率
96	71	74.0%

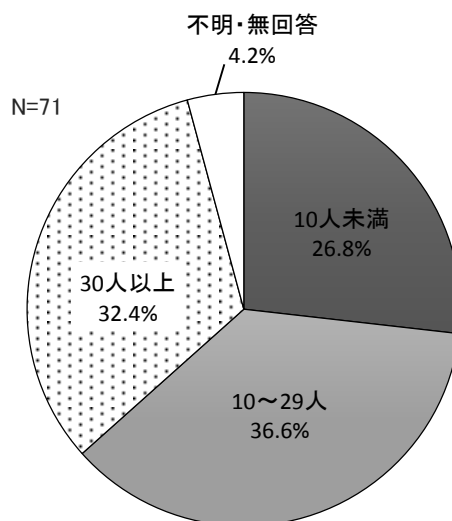
※平成26年6月4日現在

(3) 回答団体の属性

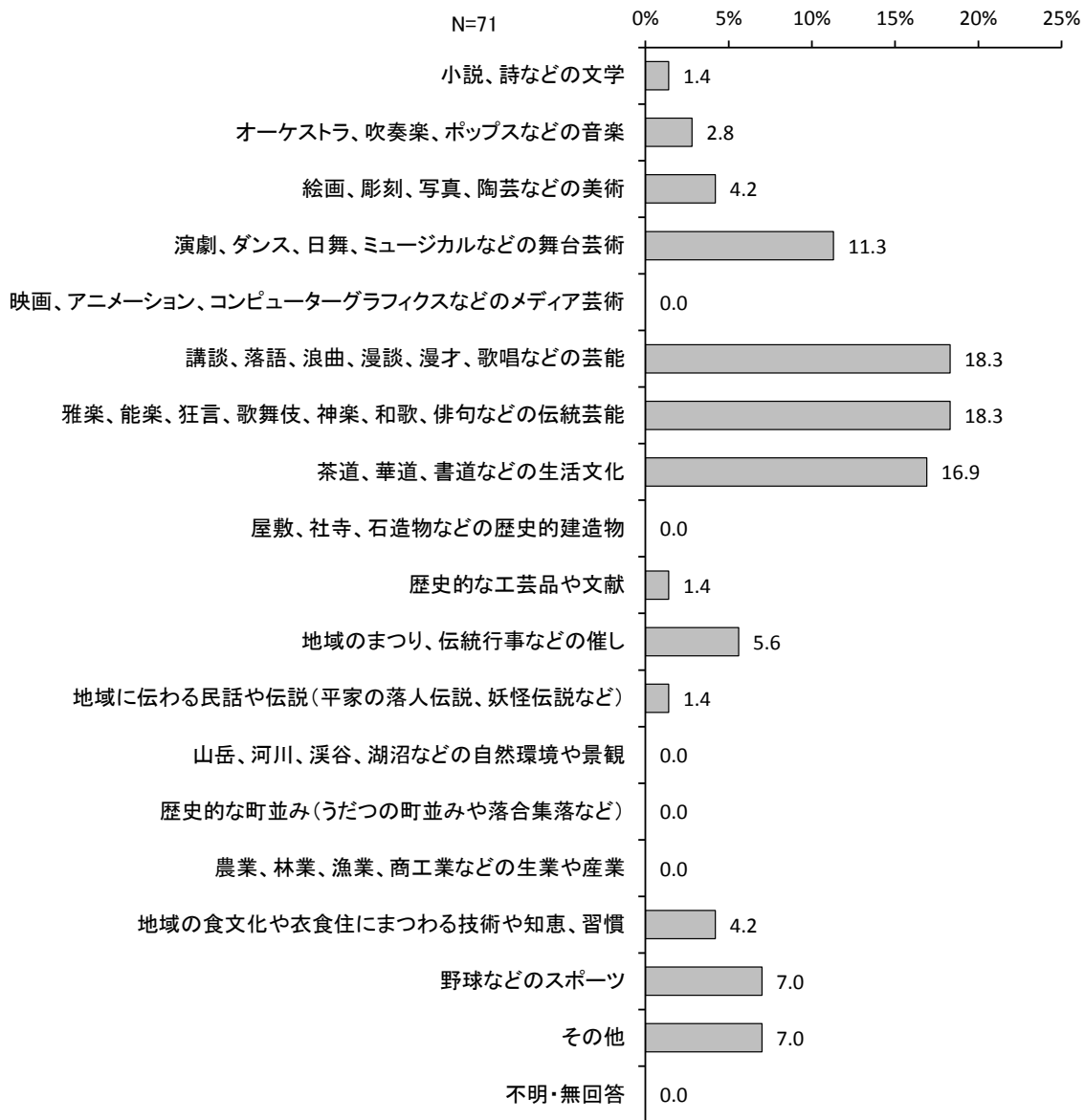
① 成立年



② 構成員

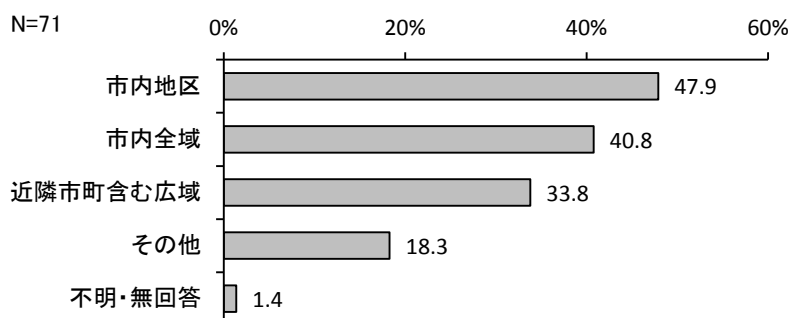


③活動分野



※活動分野の項目については、市民アンケート調査 問6「文化ということばから連想すること」の項目に準じています

④主な活動場所



団体アンケート調査結果

(1) 三好市の文化・芸術について

①地域特性・課題について

文化芸術活動を通して感じる三好市の地域特性についてみると、伝統文化や芸能など三好独自の文化が根付いているという意見や、豊かな自然・歴史・文化など文化において恵まれた環境にあるという意見がありました。

一方、文化活動における取組みや活動において、閉鎖的・保守的であるという意見がありました。

地域特性	
三好市独自の文化 ○伝統文化や伝統芸能が発表会の開催などで庶民に根付いている	閉鎖的・保守的 ○取組みや活動において閉鎖的・保守的 ○文化・芸術等が生まれ出るといった気風ではない
豊かな自然・歴史・文化 ○歴史ある文化、豊かな自然がある ○芸術、芸能、文化のレベルが高い地域	

三好市における課題については、特に文化を担う人材育成や市民の文化への理解、市施設整備などの活動を行う場の必要性に関する意見が多くありました。

その他、伝統文化の保存・継承や文化資源の掘り起こし、広報や文化芸術にふれる機会の充実、活動における地理的課題への意見がありました。

課題	
文化を担う人材の育成 ○次世代への伝統文化の伝承 ○若い人材の確保が必要	文化資源の掘り起こし ○掘り起こしの可能な文化資源の整備
市民の文化に対する理解 ○関心を持ってほしい ○さまざまな交流の活性化や啓発広報が必要	広報の充実 ○安価で効果的な広報手段の充実 ○歴史ルート自然など、アピールするガイドラインの必要性
活動を行う場 ○設備の整ったホール・施設がない ○活動の場の老朽化が進んでいる	地理的課題 ○文化まつり等各市町村に分散している為、人や内容も分散しすぎている
伝統文化の保存・継承 ○伝統文化の保存・継承や文化の復活	文化芸術にふれる機会 ○大人も子供も、文化芸術に接する機会が少ない

②地域特性・課題に対して行政・住民に期待すること

行政に期待することについてみると、特に活動を行う場の提供、活動への支援・協力に関する意見が多くありました。

その他、活動資金の助成、イベントの開催、文化を担う人材の育成、地域資源や活動に関する情報提供、道路・交通機関の整備、文化芸術にふれる機会の充実への意見がありました。

行政に期待すること	
<p>活動を行う場の提供</p> <ul style="list-style-type: none">○文化施設・ホールの建設○交流拠点となる施設の建設○公民館の使用料が高く予約が取りにくので、利用しやすくしてほしい	<p>文化を担う人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none">○次世代を担う子ども達への文化支援○文化に親しみ、文化を愛する人材を育成することで、市民の文化も向上すると思う○次世代への継承のため、学校教育で郷土学習を取り組んでほしい
<p>活動への支援・協力</p> <ul style="list-style-type: none">○専門の人(指導者)に要請など、活動の環境づくりの支援○文化環境、条件整備	<p>地域資源や活動に関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none">○文化財、資料の管理体制の強化。市民への閲覧のシステム化○市報での文化活動の紹介
<p>活動資金の助成</p> <ul style="list-style-type: none">○活動資金の補助(助成金支援)	<p>道路・交通機関の整備</p> <ul style="list-style-type: none">○交通機関の整備・配慮○道路の整備
<p>イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none">○阿波踊り等の行事と連携したイベントの開催○自然環境を活かし、文化と自然を関連づけて盛り上げる企画○様々な催しで活動できる機会の提供	<p>文化芸術にふれる機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none">○高いレベルの文化や芸術に触れる機会をつくってほしい

住民に期待することについては、特に活動への参加・協力に関する意見が多くありました。

その他、文化芸術にふれる機会の充実、地域の文化・歴史への興味・関心、住民同士の交流・団結への意見がありました。

住民に期待すること	
<p>活動への参加・協力</p> <ul style="list-style-type: none">○積極的な地域交流や行事への参加○地域貢献に携わってほしい○文化まつりなどへの参加の機会をもってほしい○展示会などに見に来てほしい○若い世代も積極的に行事に参加してほしい	<p>地域の文化・歴史への興味・関心</p> <ul style="list-style-type: none">○地域の歴史を知ることが必要○三好市にある文化についてもっと関心をもってほしい
<p>文化芸術にふれる機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none">○芸術、芸能、文化などの見る目を養うこと○子ども達に高い文化・芸術に接する機会をつくる○良い音楽に接する機会を多くしてほしい	<p>住民同士の交流・団結</p> <ul style="list-style-type: none">○住民同士の交流○住民の団結力

③地域特性・課題に対して団体が取り組めること

団体が取り組めることについてみると、特に市民が文化にふれる機会の提供、福祉等への社会貢献、自然・歴史・伝統文化の保存・継承に関する意見が多くありました。

その他、活動を通じた地域の活性化、専門的な技術・知識の活用、住民との交流への意見がありました。

団体が取り組めること	
<p>市民が文化にふれる機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none">○伝統文化や文化財に親しむ機会の充実○子ども達が地域の伝統文化に触れる機会を提供する取組への支援○阿波踊りに向けた鳴物教室○中・高生対象の人形指導○伝統芸能を、年間を通して鑑賞、体験できる体制作り○こちらから出向いて行く「出前講座」の実施	<p>活動を通じた地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none">○人形浄瑠璃を活用して観光客を呼ぶ○全国の第九仲間を三好市に集める○詩吟を通して村の活性化に寄与したい
<p>福祉等への社会貢献</p> <ul style="list-style-type: none">○高齢化社会の中、身体機能の維持向上に役立つ太極拳は、社会に貢献できる○高齢者福祉施設など、要望があればボランティアとして活動できる○社会を明るくする運動	<p>専門的な技術・知識の活用</p> <ul style="list-style-type: none">○我々が持つ「書」の技術・力を示していく○我々がもつ文化の力を活かす場を設けること
<p>自然・歴史・伝統文化の保存・継承</p> <ul style="list-style-type: none">○伝統芸能を守り、後世に伝えること○祖谷源内の里の整備○伝説の継承、古官神社の紹介	<p>住民との交流</p> <ul style="list-style-type: none">○華道を通し、子どもや高齢者との交流○地域特性を継承していくために、更に住民との交流を図る

(2) 活動における成果と課題

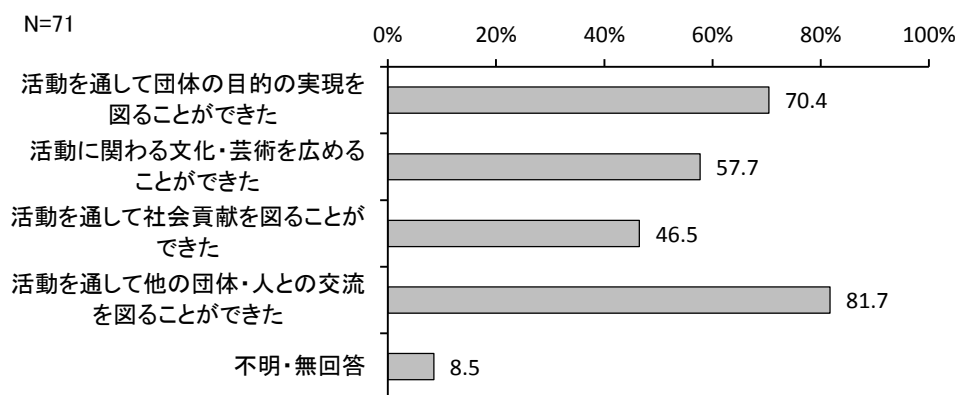
①活動における成果と今後の展開

活動を通して得られた成果としては「活動を通して他の団体・人との交流を図ることができた」が最も高くなっています。

その他の成果についてみると、特に交流機会の増加、文化芸術の普及に関する意見が多かったです。

その他、会員自身の成長、活動への反響、活動機会の拡大、文化芸術の活動人口の増加、情報発信の充実への意見がありました。

■団体活動を通して得られた成果



その他の成果

交流機会の増加

- 三好市外の人との交流
- 体験学習を実施し、子どもから高齢者まで参加し、交流がもてた
- 小学生生徒の俳誌への参加による交流
- 会員の中で日韓交流ができています

文化芸術の普及

- 日舞を広めることができた
- 三味線の良さの普及ができた
- 人形浄瑠璃の文化を届けることができた
- 他の芸能と協力して、地域の文化を浸透させることができた

会員自身の成長

- 会員の活性化
- 団体や個人のレベルアップ

活動への反響

- 作品展・発表会の反響があった
- 施設慰問での反響があった

活動機会の拡大

- 小学校の課外授業参加
- 施設訪問の実施
- 徳島市文化センターでの出演

文化芸術の活動人口の増加

- 関心が深まり、希望する人が増えている
- 体験いけばな講座を通して華道人口が増加

情報発信の充実

- 活動内容のしおりを学校や各家庭に配布し、理解が深まった
- 毎月の俳誌刊行し、図書館や新聞社へ送付

今後の展開についてみると、特に文化の普及・継承、活動機会の拡大、交流の促進に関する意見が多くありました。

その他、活動を通じた地域の活性化、広域的な活動、次世代の育成への意見がありました。

今後の展開

文化の普及・継承

- 若い世代へ継承
- 茶道の普及
- 日本舞踊の普及
- 子ども達への三味線の伝承
- 若い人達・唄う人の育成

活動機会の拡大

- 地元での演奏会開催
- 体験教室の実施
- ボランティア活動(駅に花を活ける)
- 発表の場を増やしていきたい
- さまざまな催しに参加し、出演する

交流の促進

- 他団体(クラブ)との交流・親睦
- 地域の人との交流
- 日韓文化交流を継続し、国際理解に努める
- 発表会を通じた交流を深める
- 他のオーケストラと密接な関係を築き、全国の第九の仲間と交流を深める

活動を通じた地域の活性化

- 伝統芸能を通して、地域の活性化につなげたい
- 瀬戸内地域と連携することにより、観光資源としての文化を構築していく
- 井川町の特産品として、味噌やたれの販売を拡大し、地域の活性化につなげたい

広域的な活動

- 地域に限定されない活動
- 市外の団体との文化交流推進
- 他府県のイベントにも参加
- 三好市に限らず、自分たちの表現空間に見合った場所での公演

次世代の育成

- 子どもや若い世代に伝統的な芸術(三味線・日本舞踊)を学び理解してもらう活動
- 若い人に対するアピール
- 若年層に対する活動

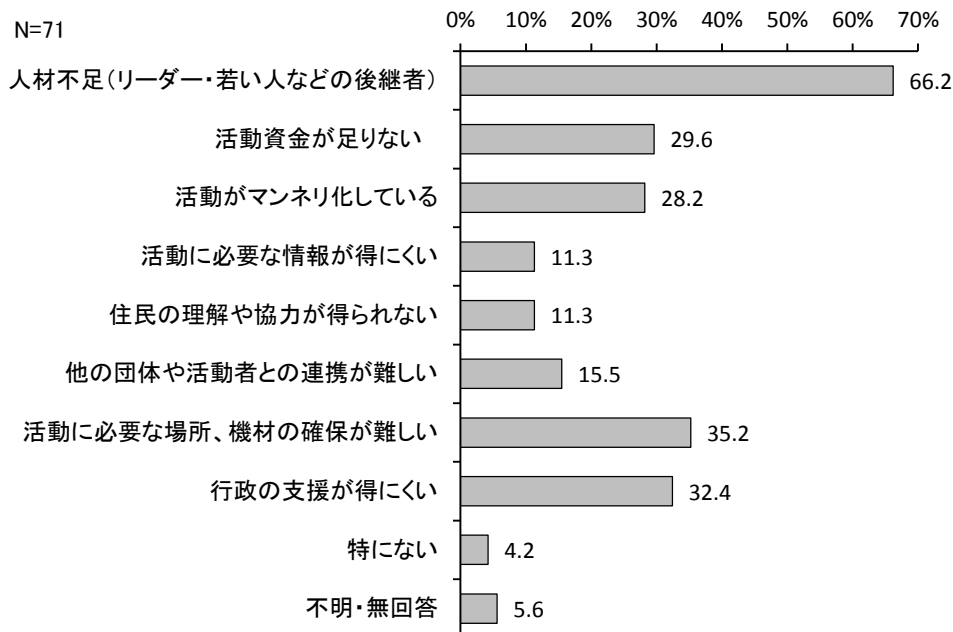
②活動における課題とその解決策

活動を行う上での課題としては「人材不足（リーダー・若い人などの後継者）」が最も高くなっています。

その他の課題についてみると、特に活動を行う場の不足、会員の高齢化に関する意見が多くありました。

その他、会員数の減少、資金不足、指導者不足、他の団体との交流機会の不足への意見がありました。

■団体活動を行う上での課題



その他の課題

活動を行う場の不足

- 定期的な活動の場の確保
- 適切な発表会・展示会場の不足

会員の高齢化

- 会員が高齢な為、会の存続・継続が難しくなっている
- 若い人の活動参加が望めない

会員数の減少

- 会員数減少により、合唱構成に問題がでる
- 体験教室から会員になるというところまで繋がらない

資金不足

- 活動資金不足
- 国際交流では経費の負担が大きい

指導者不足

- 指導者の後継者がいない

他の団体との交流機会の不足

- 他の団体との共催の機会や場所がない
- 発表する施設がないので、他県との交流が困難

課題に対する解決策についてみると、特に会員の高齢化・人材不足の解消に関する意見が多くありました。

その他、活動を行う場の拡大、資金不足の解消、行政への働きかけへの意見がありました。

課題に対する解決策	
<p>会員の高齢化・人材不足の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若い人の参加を呼び掛ける ○文化まつり等でアピール ○会員の口コミ ○中学生・高校生との交流 ○協力者をインターネットで募る ○地域外から協力者を求め、後継者不足を解消 ○他団体と協力してスタッフを補充 ○近隣の仲間との交流を図り、大会等を計画していく ○若年層が興味を持てるようなユニークな講座の実施を検討 ○地域の集会所で出前講座の実施による、遠隔地の市民への呼びかけ 	<p>活動を行う場の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他市の発表会の場を使う ○練習場として、廃校となった中学校の体育館を使用 <p>資金不足の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ○刊行物の有料配布増、賛助会員(団体)の拡大 ○販売グッズ等の検討 <p>行政への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市へ交渉する ○市の助成を働きかけていきたい

(3) その他自由意見

その他の意見についてみると、特に活動を行う場を希望する意見が多くありました。

その他、文化芸術の観光への活用、文化芸術にふれる機会の充実、市民への情報発信、行政への希望に関する意見がありました。

その他自由意見	
<p>活動を行う場</p> <ul style="list-style-type: none"> ○展示、発表、コンサートができる施設(ホール)がほしい ○歴史ある芸術、芸能、文化を守り、継承していくために必要な交流拠点施設がほしい ○交流拠点施設の中止は残念 <p>文化芸術の観光への活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○祖谷源内の里周辺の整備を行い、かずら橋の観光客を引き留められる内容のエリアにしてほしい ○各イベントや祭りや文化行事を連携させて、話題性をつくり観光につなげてはどうか ○観光客誘致のガイドラインの充実化 ○県内外から文化・芸術の交流を活発化し交流人口を増やす <p>文化芸術にふれる機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プロの公演を身近で行ってほしい ○各地域の文化、芸術の交流を楽しめる場所を作ってほしい。子ども達に一流のものをふさわしい場所で接してほしい ○小・中・高校での伝統文化(芸能)教育を実施してほしい ○体験型の施設が少ない 	<p>市民への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化まつりの広報の強化 ○市民の芸術に対する関心の目を向けさせることが必要 ○趣味の仲間だけの集まりで一般の住民の参加が少ないので、全体的な催しを1日とするような取り組み ○ケーブルテレビで文化・芸術活動の広報番組を制作してほしい <p>行政への希望</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伝統文化を受け継いでいくために、人材育成の学校を作り、市(行政)として取り組む ○地域資源、伝統文化の保存、常設展示場の整備に行政の支援が必要 ○地域の特性を活かした文化振興政策を希望 ○地域資源の発掘と広報 ○広く市民の意見を聞く場を設けてほしい